



追手門学院小学校 50年の伝統行事 小学生と保護者による座禅会の開催

追手門学院小学校(大阪府中央区、校長：東田充司)で50年続く伝統行事、座禅会を11月30日に開催します。

この座禅会は児童に自分を見つめ直すきっかけを持たせようと毎年開催しているもので、今回が50回目の節目です。座禅はイスに腰をかけて姿勢を正し、心を落ち着かせる形で行われ、今回は保護者も参加します。

児童と保護者が一堂に会し、座禅をする様子をぜひ取材ください。

【ポイント】

- 今年で50年の伝統ある座禅
- 全校児童に加え、保護者も参加
- イスに腰をかけて姿勢を正す形の座禅

【概要】

日 時：2017年11月30日(木)

会 場：追手門学院小学校(大阪府中央区大手前1-3-20 地下鉄・京阪天満橋駅から徒歩約7分)

参加者：追手門学院小学校の全児童約900人、保護者(希望者のみ)

次 第：座禅は2学年ごとに実施

- | | |
|-----------------|-------------|
| ・ 9時55分～10時35分 | 1・2年生および保護者 |
| ・ 10時45分～11時25分 | 3・4年生および保護者 |
| ・ 11時35分～12時15分 | 5・6年生および保護者 |

指 導：黄檗山 緑樹院



座禅の様子

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590

谷ノ内・足立